



令和4年度 盛岡支部会議

令和4年9月27日

参加形式：ZOOMによる

オンライン会議

参加者：40名

(司会：盛岡支部副支部長 長沼 良輔)

1. 開会のあいさつ
盛岡支部支部長：土井 隆稔
 2. 作業療法士会地域局長あいさつ
地域局長：小笠原 康浩
 3. 岩手県作業療法士会活動方針について
会長：藤原 瀬津雄
 4. 支部動向調査について報告
地域局長：小笠原 康浩
 5. 2022岩手県作業療法学会に関して
学会長：下川原 慎也
 6. 施設関係情報交換会
盛岡支部副支部長：福島 北斗
- <議題>：各施設における働き方改革について
いわてリハビリテーションセンター
荻野病院
ケアホームやすみ
岩手県立中央病院
7. その他(研修会案内、支部活動に関するご意見)
 8. 閉会のあいさつ
盛岡支部支部長：澤口 和之



令和4年度 盛岡支部会議

盛岡支部では9月27日にZoomにて支部会議を約1時間程度開催させていただきました。内容は藤原会長からの今後の県士会方針、小笠原地域局長からの地区動向調査のまとめのお話を頂きました。その後は施設間情報交換会として働き方改革をテーマにして、岩手県立中央病院、荻野病院いわてリハビリテーションセンター、ケアホームやすみ様より5分程度のお話を頂きました。どの施設においても、利用者のリハビリテーションの提供は維持しながら診療以外の書類業務等の見直しを工夫されている印象を受けました。

また平日開催にも関わらず40人の参加を頂き、この場をお借りして感謝申し上げます。今後とも県士会、盛岡支部の活動にご協力いただければ幸いです。

盛岡支部支部長

澤口 和之 氏

(栃内第二病院)





令和4年度 盛岡支部会議

盛岡支部は昨年度に研修会と合わせて会議を行ったことで、会員の意見を聞く時間をあまり設けることが出来なかったこともあり、今年度は情報の場を設けました。最初にテーマを決める話し合いでは、コロナが流行っていたこともあり、職場でのコロナが発生した時の対応を検討していましたが、withコロナに向かいつつある中で前向きに考えられるようなテーマにしたいこともあり働き方改革に決定しました。

今回は県立中央病院、いわてリハビリテーションセンター、荻野病院、ケアホームやすみに発表をして頂きました。承諾を頂いた病院や施設の会員の方々には、漠然とでしたが普段の仕事の流れや工夫をしながら独自に取り組んでいるようなことを発表して頂くようお願いをしました。盛岡支部は施設数が多く近隣の施設の特色や施設が持っている形態はなんとなく理解はしていますが、実際には分からないことが多いと思います。特に集まる機会もない状態でしたので、情報を交換する機会もない状態です。発表ではコロナを機に患者様に対する担当の仕方の見直しをした取り組みや残業を少なくするための取り組み等がありました。職場によりハード面の壁はあると思いますが、発表での取り組みから職場での問題となることを考え直し、何か出来ることはないか検討する機会になりました。

盛岡支部支部長

土井 隆稔 氏

(盛岡つなぎ温泉病院)

